教職課程の履修について

ご入学おめでとうござまいます。

さて、九州共立大学では、将来、教員になることを目指す場合、下記の教育職員免許状(以下、教員免許)取得が可能です。

ただし、教員免許取得のためには、大学を卒業するために必要な単位修得に加え、教職専門科目(以下、教職課程科目)の単位修得が必要です。単位修得が必要な科目については、「学生便覧」の教職課程履修規定および「履修ガイド」を参照してください。

なお、取得希望者は、下記に示す教職オリエンテーションで詳細を説明するので、必ず参加するようにしてください。

【注意】教職課程科目を履修登録するためには、UNIPA で希望資格登録が必要です。また、下記のとおり、教職課程費の納入が必要となります。

記

1. 本学で取得可能な教員免許について

本学で取得できる教員免許は次のとおりです。

		-, , , , ,
経済学部	経済・経営学科	中学校教諭一種免許状 (社会)
		高等学校教諭一種免許状 (地理歴史)
		高等学校教諭一種免許状 (公民)
		高等学校教諭一種免許状 (商業)
スポーツ学部	スポーツ学科	中学校教諭一種免許状 (保健体育)
		高等学校教諭一種免許状 (保健体育)

2. 教職課程費について

教職課程履修費は次のとおりです。

CHARRIE A CAS A C	7 0	
	中一種免のみ取得希望 中一種・高一種免両方の取 得を希望	高一種免のみ取得希望
1回目(1年次)	16,000 円	16,000 円
2回目(3年次)継続手続有	31,500 円	12,000 円
合 計	47,500 円	28,000 円

3. 教職オリエンテーションについて

対 象: 教員を目指す (教員免許取得を希望する) 学生

日 時:4月6日(木)10:30~11:15

集合場所:学思館 4階 141 教室

持参するもの:学生便覧、履修ガイド、筆記用具

4. その他

経済学部 経済・経営学科の学生で、教職課程履修を希望する場合は、別紙の「経済学部 1年前期 教職課程履修推奨科目」「経済学部1年後期 教職課程履修推奨科目」「2022 新入 生教職課程時間割モデル案」を確認して、履修登録をしてください。

経済学部1年【前期】 教職課程履修推奨科目

※教職課程科目を履修できるのは経済・経営学科のみです。 ※別途、履修要領一覧も確認してください。

□ 【教職】西	I洋史火曜 1 限I洋史金曜 5 限クラスごとに指定された時間帯
	学生 [洋史 火曜 1 限 [洋史 金曜 5 限
高等学校 公民科取得を目指す学生 必修科目 □ 経済学概論	クラスごとに指定された時間帯
高等学校 商業科取得を目指す学生 選択科目(推奨) ロ 簿記入門	火曜 3 限 or 4 限
全員が履修する必要のある科目 口 【教職】教育原論(必) 月曜	15 限
口 健康の科学(必) 火曜	11限 or 3限(後期にも同一科目あり。火曜3限 or 木曜1限)
口 現代国家と法(日本国憲法)(ど) 火曜2限(後期にも同一科目あり。火曜1限)
口 【教職】教職論(必) 木曜	15限
ロ スポーツA(必) 水曜	【3限 or 4限(後期開講の「スポーツB」でも可。)
□ 情報処理演習 I (必) クラ	スごとに指定された時間帯

- ※Web履修登録の際は、クラス指定のある科目の時間帯に別の科目を履修登録することができません。 履修要領一覧を参照の上、受講を希望する科目の初回の授業に必ず出席し、科目担当教員に受講希望 の旨を申し出るなど各自で対応してください。
- ※状況により履修方法が変更となることがあります。掲示板やガイダンスでの連絡をよく確認してください。
- ※抽選漏れ等により計画した時間割にならなくても、後期以降に補うことができますので、いたずらに 心配しないでください。ただし、漫然と履修するだけでは単位が揃わないことがありますので、来期 以降もよく計画してください。

経済学部1年【後期】 教職課程履修推奨科目

※教職課程科目を履修できるのは経済・経営学科のみです。 ※別途、履修要領一覧も確認してください。

中 字 校 社会科取得を目指す学生 必修科目 □ 【教職】 □ 経済学概	日本史	火曜 2 限 クラスごとに指定された時間帯	
高等学校 地理・歴史科取得を目指 必修科目 ロ【教職】		火曜 2 限	
高等学校 公民科取得を目指す学生 必修科目 □ 経済学概		クラスごとに指定された時間帯	
高等学校 商業科取得を目指す学生 必修科目 □ 初級簿記		火曜1,2限 ※2コマ連続	
全員が履修する必要のある科目 口 【教職】教育心理学(必)	金曜 5 限	Į	
□ 健康の科学(必)○前期と同一の科目です。前期で履		く or 木曜1限 その人は、後期は登録する必要はありません。	
□ 現代国家と法(日本国憲法)○前期と同一の科目です。前期で履	, , .	大曜 1 限 ごの人は、後期は登録する必要はありません。	
□ スポーツB (必)	水曜 3 限	₹ or 4 限(前期開講の「スポーツA」でも可。	,)
□ 【教職】教職制度論(必)	月曜5阪	Į.	
□ 情報処理演習 II (必)	クラスご	とに指定された時間帯	

令和5年度(2023年度)の新入生教職課程時間割モデル案

学籍	番号(2 3 A)		
氏	名()		
免	許(社会	地理歴史	公民	商業)	※取得希望の免許すべてを○で囲んでください

【前 期】

	月	火	水	木	金
1限		健康の科学 東洋史			情報処理演習 I ⑫~⑭
2 限		現代国家と法			情報処理演習 I ①~③
3 限	経済学概論①~②	健康の科学 情報処理演習 I ⑨~⑪ 簿記入門	スポーツ A 情処理演習 I ④~⑥		
4 限	経済学概論⑦~⑪	情報処理演習 I ⑤~⑰ 簿記入門	スポーツ A 情報処理演習 I 20~22		
5 限	教育原論	情報処理演習 I ⑦ 8 18 19		教職論	西洋史
6 限					
or					
集中					

【後期】

	月	火	水	木	金
1限		現代国家と法 初級簿記		健康の科学	情辞处理演習Ⅱ ⑫~⑭
2 限		日本史初級簿記			情報処理演習Ⅱ①~③
3 限	経済学概論①~⑥	健康の科学 情報処理演習II 9~11	スポーツ B 情報処理演習II 4~6		
4 限	経済学概論②~⑯	情報処理演習Ⅱ⑮~⑰	スポーツ B 情報処理演習II 20~22		
5 限	教育制度論	情辞处理演習Ⅱ ⑦⑧⑱			教育心理学
6 限					
or					
集中					

_	. /++-	
	4 	

「教科及び教科の指導法に関する科目」配当年次 (中学校 社会)

	は教免必修
1年前期 or 後期	
1年前期	西洋史 東洋史 経済学概論
1年後期	日本史
2年前期 or 後期	
2年前期	経済史 人文地理学概論 法律学概論(国際法を含む) 民法(総則・物権) マクロ経済学入門 ミクロ経済学入門 統計学入門 財政学入門 日本経済論入門 哲学入門
2年後期	経営史 日本経済史 経済学史 自然地理学概論 民法(債権) マクロ経済学 ミクロ経済学 統計学 経済政策入門 財政学 日本経済論 経済統計 産業組織論入門 公共経済学入門 環境経済学入門 倫理学概論
3年前期 or 後期	
3年前期	日本経営史 近代日本経済史 西洋経済史 東洋経済史 地域経済論 行政法(作用法・組織法) 労働と法 経済政策 国際経済学 公共経済学 環境経済学 社会科・地理歴史科教育法
3年後期	交通論 都市経済学 地誌学 行政法(救済法) 医療・福祉マネジメント 社会保障論 産業組織論 社会科・公民科教育法
4年前期 or 後期	
4年前期	
4年後期	

※配当年次は変更となる場合がありますので当該学期の授業時間割で確認してください。

※上表の中から、事項ごとの区分にしたがい、36単位の履修・修得が必要

「教科及び教科の指導法に関する科目」配当年次 (高等学校 地理歴史)

	は教免必修
1年前期 or 後期	
1年前期	西洋史東洋史
1年後期	日本史
2年前期 or 後期	
2年前期	経済史 人文地理学入門 人口学
2年後期	日本経済史経営史経済学史自然地理学概論
3年前期 or 後期	
3年前期	日本経営史 近代日本経済史 西洋経済史 東洋経済史 地域経済論 社会科・地理歴史科教育法
3年後期	交通論 都市経済学 地誌学
4年前期 or 後期	
4年前期	
4年後期	

※配当年次は変更となる場合がありますので当該学期の授業時間割で確認してください。

[※]上表全科目の履修・修得が必要

「教科及び教科の指導法に関する科目」配当年次 (高等学校 公民)

	は教免必修
1年前期 or 後期	
1年前期	経済学概論
1年後期	
2年前期 or 後期	
2年前期	法律学概論(国際法を含む) 民法(総則・物権) マクロ経済学入門 ミクロ経済学入門 統計学入門 財政学入門 日本経済論入門 哲学概論
2年後期	民法(債権) マクロ経済学 ミクロ経済学 統計学 経済政策入門 財政学 日本経済論 経済統計 産業組織論入門 公共経済学入門 環境経済学入門 倫理学概論
3年前期 or 後期	
3年前期	行政法(作用法・組織法) 労働と法 経済政策 国際経済学 公共経済学 環境経済学
3年後期	行政法(救済法) 医療・福祉マネジメント 社会保障論 産業組織論 社会科・公民科教育法
4年前期 or 後期	
4年前期	
4年後期	

※配当年次は変更となる場合がありますので当該学期の授業時間割で確認してください。

※上表の中から、事項ごとの区分にしたがい、40単位の履修・修得が必要

「教科及び教科の指導法に関する科目」配当年次 (高等学校 商業)

	は教免必修
1年前期 or 後期	
1年前期	簿記入門
1年後期	初級簿記
2年前期 or 後期	
2年前期	中級簿記 会社法
2年後期	上級簿記 商法総則 金融論入門 販売管理論
3年前期 or 後期	
3年前期	金融論 経営戦略論 マーケティング論 流通管理論 管理会計論 職業指導 商業科教育法
3年後期	国際金融論 経営管理論 財務管理論 生産管理論 会計監査論 税務会計論 人的資源管理論 職業指導
4年前期 or 後期	
4年前期	
4年後期	

※配当年次は変更となる場合がありますので当該学期の授業時間割で確認してください。

※上表の中から、事項ごとの区分にしたがい、40単位の履修・修得が必要

「教科及び教科の指導法に関する科目」配当年次 (中学校・高等学校 保健体育)

	は必修及び教免必修
集中	キャンプ スノースポーツ
1年前期 or 後期	体操(体つくり運動を含む) 陸上競技A バスケットボール サッカー
1年前期	スポーツ運動学(運動方法学を含む) アスリートマネジ・メント概論 解剖生理学 衛生学及び公衆衛生学
1年後期	スポーツ心理学 スポーツ社会学 スポーツ生理学 スポーツバイオメカニクス
2年前期 or 後期	器械運動 陸上競技B 水泳 バレーボール バドミントン ダンス 剣道 柔道 救急法実習
2年前期	スポーツ医学 保健体育科教育法 I
2年後期	スポーツ栄養学 保健体育科教育法Ⅱ
3年前期 or 後期	ソフトボール・野球 テニス
3年前期	ハンドボール ラグビー 学校体育のマネジメント 学校保健 I (学校安全を含む) 保健体育科教育法皿
3年後期	保健体育科教育法IV
4年前期 or 後期	学校保健Ⅱ(小児保健・精神保健を含む)
4年前期	スポーツの歴史と文化
4年後期	

※配当年次は変更となる場合がありますので当該学期の授業時間割で確認してください。

[※]上表の中から、事項ごとの区分にしたがい、44単位の履修・修得が必要